

市報

とびがまち

発行/十日町市役所 〒948 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地 TEL.0257-57-3111
編集/総務課文書広報係(毎月10日発行)

平成2年

11/10

409号

■十日町市の面積212.77km² ■人口(10月末日現在)46,658人(前月比+1)男22,916人(+20)女23,742人(-19) ■世帯数12,480(+19)



(写真提供:新潟日報社)

十日町で初! 国体優勝の快挙

—小林雅幸選手(十日町高1年)—

第45回国民体育大会(とびうめ国体)秋季大会3日目の10月23日、陸上少年男子B 5,000mに出場した小林雅幸選手(十高1年)は残り150mからスパートし、14分52秒42のタイムで国体初優勝という十日町で初の快挙を成し遂げました。

また、27日に行われた県高校駅伝大会でも十日町高校優勝の原動力となる大活躍をしました。

ひとりでももう安心だね

緊急通報システムがスタート

市では一人暮らしのお年寄りや身体障害者に対して、急病や災害等緊急時に迅速で適切な対応を行い、安心して住める地域福祉社会を作るために、地域の住民や民生児童委員、消防署の協力を得ながら緊急通報システムの導入を行いました。

今月号は、この緊急通報システムと、これからの在宅福祉について市民の皆さんにお知らせします。

緊急通報システムとは

一人暮らしのお年寄りや体に障害をもつ人が、家庭内で病気などの緊急事態が起きたときに、近所の人や消防署などに簡単に通報することができる制度です。

市内の一人暮らしのお年寄りは四月一日現在で二百八十八人です。緊急通報システムはこれらの人や一人暮らしの重度身体障害者を対象にして、十月二十九日(月)に、六十三人の利用者でスタートしました。

このシステムは国の日常生活用具給付等(貸与)事業を利用して開始されたもので、県内では半数近くの市がなんらかの方式を用いた緊急通報システムを

設置しています。十日町市も在宅福祉制度の充実を図る目的で今年度導入を決定していたもので、二十四時間体制の消防署に受信設備を置くのは、県下では初めてです。

通報のしくみと緊急時の対応

緊急通報装置利用者一人について三人の協力員を定め、協力員①として近所の人を、協力員②として最寄りの民生児童委員に、さらに協力員③として消防署にお願いしてあります。

緊急通報用電話機は、普段は普通の電話機として使用していただきますが、非常時は電話機についている「非常ボタン」を押すか、ペンダント形の発信機



協力員といっしょに説明を受け、試験通報をする金子さん

便利になってありがたいですね。去年家の中で転び、やっと電話をしたことがあり、これからは安心です。



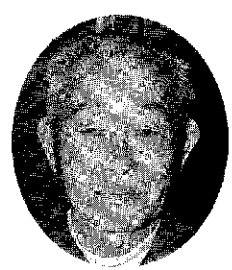
利用者 金子 ノブさん (本町西1)

いざという時は電話番号を全部回すのは大変だと思いますが、これなら大丈夫。特に夜中が安心できます。



協力員 金子 紀子さん (宮下町西)

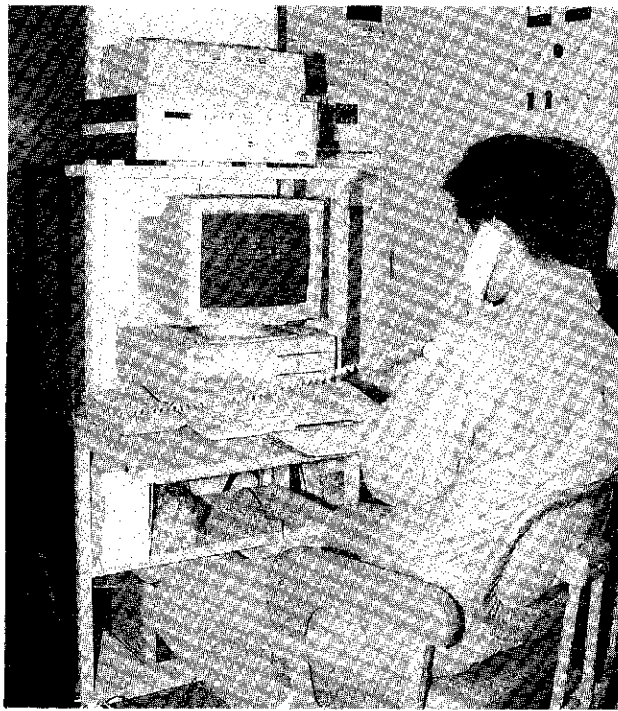
家庭奉仕員の方ががんばってくれていますが、夜は心配です。来年は設置数を増やして欲しいですね。



民生委員 村山 敬爾さん (新座3)

の「緊急ボタン」を押すことにより、緊急通報が行われます。ペンダント形の発信機は常に首などにかけておけるので、一人暮らしのお年寄りが家の中で動けなくなり、電話機に手が届かない場合でも送信ができるので安心です。

この非常ボタンが押されると自動的に協力員①のところに送信され、緊急通報をした人と通話ができるようになります。通報者が受話器を上げなくても部屋の中であれば通話は可能な状態になり、通報内容により緊急通報宅へかけつけ、必要に応じて消防署、警察署、親せき、医院



消防署は24時間体制で見守ります

などに通報します。もし協力員①の人が不在の場合は（一分間呼び出しても応答者が出ない場合）、自動的に協力員②のところに通報が切り替えられます。さらに、協力員②の人も不在の場合には、二十四時間体制の消防署に緊急通報されることとなります。消防署には専用のコンピュータを設置し、あらかじめ緊急通報システム利用者の血液型やかかりつけの医療機関、健康状況などのデータを登録し、通報者に対して素早い対応ができるようになっていきます。

り巻く市民、緊急時の対応機関である消防署、および行政が連携しあい、助け合いながら、地域福祉、社会福祉の増進を図ろうとするものです。

緊急通報用の電話機は市が利用者に貸与するもので、費用については、利用者の世帯の所得に応じて個人負担をしていたり場合もあります。

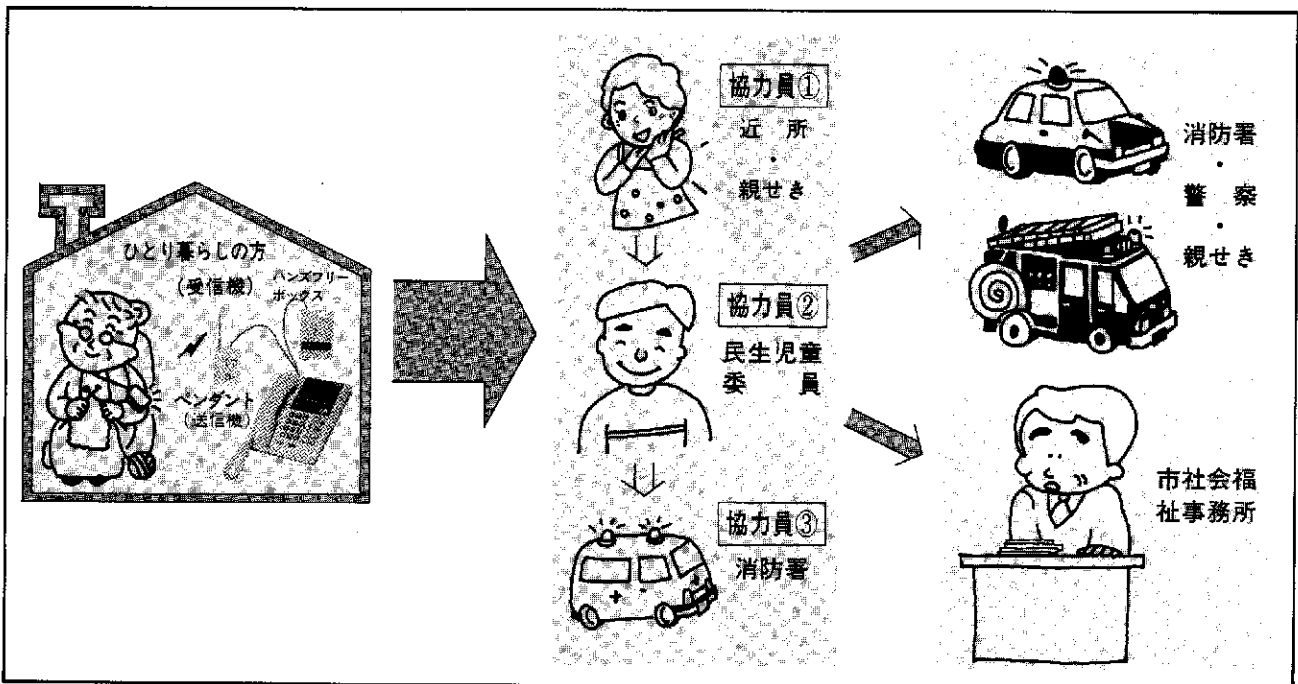
これからの在宅福祉は

寝たきり老人対策から、寝たきりにさせないための対策へと考え方が大きく変化しています。脳梗塞や骨折等、お年寄りの寝たきり要因の防止とともに、本人の自立を援助する施策の充実がさらに求められています。

市では、家庭奉仕員を増員し、要請にじゅうぶん対応できる体制を整え、おむつ交換から入浴の世話、食事の介護や車椅子による散歩まで、きめ細かなサービスを提供しています。

また、デイ・サービス（送迎・食事・日常動作訓練・養護）やショートステイ（一週間から最高二十八日間の短期入所）と併せ利用することにより、お年寄りも家族も安心した生活ができるよう援助していきます。

緊急通報システム・救護体制



おめでとうございます

秋の叙勲

11月3日(文化の日)付けで、秋の叙勲受章者が発表され、菅井十二蔵さんが晴れの榮譽に輝きました。

厚生大臣・農林水産大臣・県知事

から次の4名の皆さんが表彰を受けられました。長年のご活躍たいへんありがとうございました。



菅井 十二蔵さん
(谷内丑1・72歳)

勲六等瑞宝章〔警察功勞〕

にわたり警察業務に従事してきました。二十一年一月の巻署を振り出しに五十一年三月退職するまで、八カ所の警察署に勤務し、主に交通畑に携わってきました。

「思いもよらない受章でした。仕事を苦勞だと感じないで三十年間を過ごしてきました」と温厚な顔で語ってくれました。菅井さんは昭和十八年に勲七等瑞宝章を受章。今回は二回目の受章となりました。

昭和二十年、終戦直後の十月に新潟県巡査を拝命、以来三十年間

堅実で明るく温厚な性格をかわれ退職後は、交通安全協会の車庫調査員として十二年。現在は市の民生委員として地域の良き相談相手となつて活躍されています。



田村 多一郎さん
(西本町2・60歳)

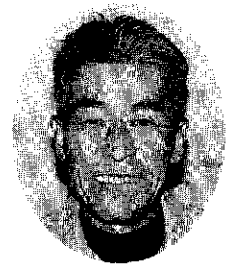
食品衛生功勞で厚生大臣表彰

村さん。昭和二十三年十八歳の時東京へすし職人の修業に出かけ、三十年に十日町へ帰って開業以来、この道一筋に頑張ってきました。

田村さんは、三十年にわたる食品衛生の向上に貢献された功績が認められ、十月十九日都内の椿山荘で厚生大臣表彰を受賞しました。

「ここまでするのも、先輩や同僚のバックアップやアドバイスのおかげです。家族や従業員の協力も支えになりました」と話す田村さん。昭和二十三年十八歳の時東京へすし職人の修業に出かけ、三十年に十日町へ帰って開業以来、この道一筋に頑張ってきました。

米生産者調査で農林水産大臣表彰



霜垣 実さん
(麻畑・55歳)

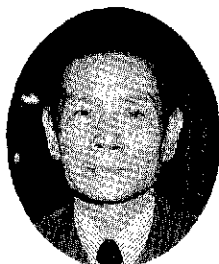
霜垣さんは、昭和十五年以來十五年間農林水産統計の作成に協力し、この程農林水産大臣表彰を受けられました。

この調査は、米生産における経営費や労働時間等、農作業をしたつど台帳に記帳するもので、霜垣さんの地道な努力が認められたものです。

「十五年間のデータが今では仕事の時期や段取りに生きています。夜の作業で多少のわずらわしさはありましたが、いい財産になりました」と熱っぽく語ってくれました。

当時、霜垣さんの田は乾田が少なく、五反歩あまりの条件の良くない田から、いかに収益をあげるかが課題でした。沼田の親せきまで行って肥料の研究をしたり反別や肥料の量を正確に把握するなどの活動が、この仕事を依頼されるきっかけとなりました。調査員の役目も昨年度で終わり、十五年間の経験をもとに、いっそうの良質米づくりを目指しています。

新素材の開発で県知事表彰技術賞



星名 甲子郎さん
(寿町2・3・66歳)

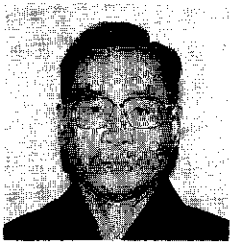
形状記憶系の加工システムの研究で県知事表彰技術賞を受賞した十日町機械工業協会の星名甲子郎さんは、いろいろな人たちの協力があって生まれた新素材ですから、地場産業のお役に立てれば有り難いと思います。さらに高齢者や病人の衣料として

形状記憶系の加工システムの研究で県知事表彰技術賞を受賞した十日町機械工業協会の星名甲子郎さんは、いろいろな人たちの協力があって生まれた新素材ですから、地場産業のお役に立てれば有り難いと思います。さらに高齢者や病人の衣料として

もこれから期待しています」と感想を話されました。この研究は昭和六十三年には一応の完成を見ていたものですが、まったくの新素材であるための特性の解明と製品化テストを続けていたものです。

県社会福祉協議会会長表彰

10月18日(休)第40回県民福祉大会の席上で表彰されました。



佐藤 重夫さん
(当間・63歳)

昭和40年12月から52年11月までの12年間で61年12月から現在に至るまで、民生・児童委員として地域の中での活躍が認められました。



本田 雅子さん
(本町一上・63歳)

昭和49年12月以降15年4カ月にわたり、一人暮らし老人に対して熱心な世話と婦人民生委員の先頭に立った活躍が認められました。



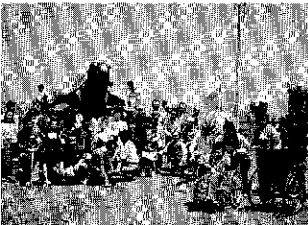
田口 セツ子さん
(田中町本通り・56歳)

昭和49年12月以来15年4カ月にわたり、困っている人と市とのパイ役となり献身的な活動が認められました。



大津 久さん
(魚之田川・56歳)

昭和49年12月以来15年4カ月にわたり、民生・児童委員の中堅として地域の中で活躍していることが認められました。



盛りだくさんの内容で実施されます

社団法人 十日町青年会議所

代表者 理事長 尾身 孝昭さん

昭和45年から市内の重度障害者を対象とした研修旅行を主催。昨年は公共施設等を点検し福祉マップを作成。その他献血や交通指導等、広いボランティア活動が認められました。



▲ゴールを目指して力走する斎喜選手
▲激戦だったレースを報告する品川監督



全国大会(京都)への切符を獲得

一十高男子、県高校駅伝競争大会優勝

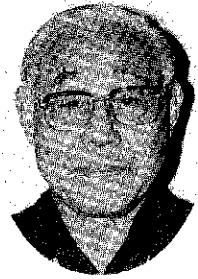
十月二十七日(土)、新発田市で行われた県高校駅伝競争大会で、十日町高校が二人の一年生の活躍などで優勝し、十二月に京都で行われる全国大会への出場切符を手に入れました。レースは一区の小林選手が団体の疲れも見せない快走でリードを奪いましたが、中盤は中越高校と肩を並べて走る激しいトップ争いに。最後はアンカーの斎喜選手が中越高校を競技場で抜き返し、一秒差をつけてテープを切りました。

また、女子も二位に食い込み、北信越大会への出場を決めました。

男子の出場選手は次のとおりでした。

一区・小林雅幸、二区・渡辺修司、三区・風巻潤一、四区・小海裕、五区・柳高志、六区・大淵健、七区・斎喜直

社会福祉功勞で県知事表彰



柳 實さん
(泉町・73歳)

柳さんは、ご自身も重度身体障害者でありながら、広く地域福祉の増進に努力したことが認められ、県知事表彰を受けられました。

そのほかこれまでに、新潟県精神薄弱者育成会評議員、委員、精神薄弱者相談員、身体障害者団体の役職、社会福祉法人の理事など、数

特に十日町傷痍軍人会の結成に当たっては発起人として参画。以来会の運営に努力し、会員の援護と更正、福祉の増進に努め、会の発展に寄与しました。

多くの福祉関係の役職を歴任してきました。

「大勢の方のご指導、ご鞭撻のおかげで受賞することができ、感謝しています。家族の理解と協力のおかげで、ボランティア活動などに参加することができました。わたし自身、活動を通して若さも健康も保って来れたと思っています。そのうえ受賞までさせていただき二重の喜びです」と受賞の喜びを語りました。

「大好き十日町会」事務局がクロス10に移転しました。

来年2月末日まで「大好き十日町会」事務局が、クロス10(観光協会内)に移転しました。

- 場所 クロス10、4階(本町6-1)
- 連絡 ☎52-6898

知事との対話で積極意見

津南町で「知事とのふれあいトーク」

十月二十四日(水)、津南町総合センターで「知事とのふれあいトーク」が開かれました。これは知事と県民が直接対話をし、県民の声を県政に生かそうと昨年から始められたものです。十日町市から約百人が参加したのを含め、約七百人が集まった中、金子県知事がふれあいトークに出席しました。二時間を超えるふれあいトークでは、十三人が道路、福祉、農業問題など、身近な問題について質問しました。

金子県知事は午前中郡内の施設を視察、十日町市では宇都宮の十日町シルク工場を視察しました。

午後一時半から始まった「ふれあいトーク」では、スライド上映のあと、「雪深い中魚沼地域の皆さんが、農業、地場産業、観光振興、地域福祉に積極的に取り組



金子知事と参加者との対話の様子。

まれていることに敬意を表します」と知事はあいさつし、参加者との一問一答形式の自由発言に移りました。

この中で、新トンネルの要望に対して知事は、「この地域にトンネルを開けてくれ」という話は二つ三つあるが、いっぺんに開けるわけにはいかない。リゾート地域の動向を踏まえながら実現するという可能性が出現した場合には、県としても当面どこか一カ所トンネルの問題について具体的な検討に人らなければならぬだろうと思っているの、もうすこし時間を貸していただきたい」と答えました。

十日町市からも四人の発言があり、その内容は次のとおりでした。

▼小宮山勇さん 下条中央公園の体験学習ゾーン設置



金子知事

などに対する県の援助について。

▼知事 地元と十日町市が今後どうするか検討し、その上で相談を。

▼樋口利明さん 利雪隊の設置を。魅力的な豪雪地の市街地を作るために、おもしろ公共施設を。

▼知事 地域での雪の利活用については県としてもバックアップする。再来年は国際的な雪のシンポジウム



十日町シルク工場を視察する金子知事

を長岡で予定している。

▼根津三郎さん 十日町高等職業訓練校をこれ以上縮小しないように。試験場の施設の拡充と人員増を。

▼知事 新卒者が減ってきている中で、人材育成について地元と話し合いながら考える。十日町試験場は今後整備に努める。

▼名地武文さん 飯山市の産廃処理場に対する県の取り組みと、産廃処理場の規制は、十日町病院の医師の確保を。

▼知事 処理場建設の届出の要綱を作る。県外にできる処理場については、下流域としての最低限度の環境保全措置について申し入れられることは必要。医師の確保については、県内全体の医師不足の中でやりくりをしている。

21世紀をめざした新広域圏

十日町地域広域市町村圏審議会開催

十月二十三

日(火)広域市町村圏協議会

(会長・丸山市長)は、第

三次広域市町村圏計画を策

定するための審議会(会長・樋口市議会議

長)をクロス10で開きまし

た。

広域市町村圏は、昭和四

十六年度に十日町市・川西

町・津南町・中里村で構成し、これまでに第一次広域圏計画を四十

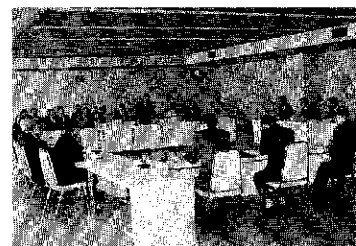
七年三月に、第二次計画を五十六年三月に策定。通勤

や通学など日常生活の拡大による圏域の共通問題に対応してきました。

今この圏域には、国の承認を得た「マイ・ライフ・リゾート新潟」、北越北線の電化・高速化の決定、克雪・利雪・親雪対策、人材ネットワークの形成など広域的に対応すべき課題が増大し

ており、その諸施策の推進が特に必要となっています。

第三次広域圏計画の策定にあたり、本年五月に実施



新広域圏の答申を提出する丸山会長

した圏域住民の意識調査等を踏まえ、平成三年度から十二年度を目標年度とする二十一世紀へ向けた十カ年の基本構想を計画することになっています。そして、圏域の将来像を「うるおいと活力にあふれ二十一世紀に向かつて発展する圏域」とし、基本目標(施策の大綱)を設定しました。

- ①都市基盤が整備された圏域をめざす。
- ②快適な生活環境を備えた圏域をめざす。
- ③健康で生きがいのある圏域をめざす。
- ④人間性豊かで文化的な圏域をめざす。
- ⑤働く喜びのある豊かな圏域をめざす。

この基本構想を基に、平成七年度を目標とする前期基本計画を策定し、来年二月下旬を目途に審議会より答申を受ける予定です。

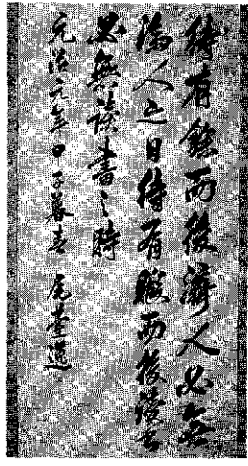
尾台榕堂

没後百二十年記念事業

郷土の偉人で儒医両道の仁医、尾台榕堂が没し今年で百二十年になります。尾台榕堂没後百二十年記念事業実行委員会では、十一月二十四日(土)・二十五日(日)に偉業を賛える記念事業を行います。

尾台榕堂はそのすばらしい業績・人物にもかかわらず、これまで十日町市では知られていませんでした。ようやく昨年(廿)十日町青年会議所が掘りおこしを

▲尾台榕堂が書した「座右の銘」



行い、市民にも除々に浸透してきました。この盛り上がり機運を消さないために、地元中条地区振興会と青年会議所が中心となって「尾台榕堂没後百二十年記念事業実行委員会(会長樋口熊藏)」を結成しました。同会では記念展、講演会などの記念事業を通して、尾台榕堂をもっと十日町市民に知ってもらい、さらに顕彰の碑の建立を実現し、尾台榕堂の人柄や業績を永世に伝えて行くことにしています。

医師は、終生を貧しい町方の患者のためにつくした仁医として、人々の尊敬を受け、文久三年には、幕府の侍医として時の将軍家茂に単独拝謁しています。尾台榕堂の最大の功績は、四十八巻にもおよぶ医学書を残したことです。特に「類聚方広義」は、漢方医学の貴重な学術書として現代でも広く用いられています。明治三年十一月二十九日に七十二歳の生涯を閉じ、その墓所は台東区谷中の観音寺にあります。

尾台榕堂没後百二十年記念事業日程

事業	日時	会場	内容
記念展	11月24日・25日 午前9時～午後4時30分	博物館	尾台榕堂と彼を取巻く人々の遺墨等の展示
講演会	11月24日(土) 午後6時30分～8時30分	市民会館大ホール	第1部 落語「尾台榕堂」桂歌助(十日町市出身) 第2部 講演「今見直される東洋医学」富山医科大学和漢診療部助教授 上佐寛順氏
建碑式	11月25日(日) 午前9時30分～10時	中条下町井口正平氏宅前	「誕生の地」石碑
法要	11月25日(日) 午前10時30分～11時30分	中条中町通寺田	百二十年忌

■問い合わせ 中条地区公民館(☎52-2748)へ。

第23回

市美術展入賞者

—二百四十三点の力作が展覧—



多くの力作が出品されました

- 第二十三回市美術展が、十月二十八日から三十一日までの四日間十日町市公民館で開かれました。七部門に二百四十三点の作品が寄せられました。
- 作品の審査会は二十一日に行われ、次の皆さんが入賞しました。(敬称略)
- 日本画** (出品13点)
 - ▼市展賞 村山忍(新座2)
 - ▼奨励賞 近藤静江(上新田)
 - ▼佳作 南雲進(川治上町一) 関口守次(田中町東) 樋口一孝(四日町三)
- 洋画** (出品38点)
 - ▼市展賞 高橋求(谷内丑一)
 - ▼奨励賞 山口清治(松之山町) 若月藤一(城之古三) 高橋貞良(湯沢町)
 - ▼佳作 宮内トシ子(本町西一) 関口美千男(本町五)
 - 富永和也(湯之谷村) 渡辺靖(六日町) 樋口啓子(宮下町西) 大口貞信(四日町一) 大竹幸子(六日町)
- 工芸** (出品18点)
 - ▼市展賞 大谷喜佐子(学校町二)
 - ▼奨励賞 桑原昭夫(桜木町) 佐野まつ(本町六一三)
 - ▼佳作 吉田地区公民館焼物教室合作 雲谷沙代子(中条新田)
- 彫塑** (出品16点)
 - ▼市展賞 山岸統(松代町)
 - ▼奨励賞 桑原晴一(新座二)
 - 雲谷沙代子(中条新田)
 - ▼佳作 水沢中学校美術部 小杉元義(四日町二)
- 写真** (出品86点)
 - ▼市展賞 庭野泰明(本町東一)
 - ▼奨励賞 野沢恒雄(新潟市) 佐藤栄作(山本町一)
 - 出辺千勝(塩沢町) 田中真治(春日町一) 山賀正伸(小千谷市)
 - ▼佳作 齋藤久治(塩沢町) 小林由直(小泉二) 和田卓也(峠) 樋熊フサ子(新座四一)
 - 吉楽隆志(中里村) 渡辺正範(川西町) 石川哲司(田川町一)
 - 高橋多一郎(松代町) 村山栄一(新座一)
 - 宮沢健二(小黒沢) 青木和雄(塩沢町)
- 書道** (出品62点)
- 新しい美術** (出品10点)
- ▼市展賞 酒井通一(本町)

話題 アラカルト

お年寄り122人が 熱心に視察

～夕暮れ時、車窓から見る交通安全教室～

夕暮れ時の交通事故防止運動が、十月二十二日から三十一日までの十日間行われました。市ではこの期間中六回にわたり特別事業として、お年寄りを対象とした「夕暮れ時、車窓から見る交通安全教室」を行いました。

市内の老人クラブ六団体百二十二人は、魚沼スカイライン・国道・市街地の交通状況をマイクロバスで視察。増淵交通課長さんや市交通指導員の夕暮れ時の交通安全の話を熱心に聞き入っていました。



人も車も夕暮れ時が一番危険ですよ

ちびっ子消防広場 に黄色い歓声

～手作りで行われた火災予防運動～

秋の火災予防運動の一環として十日町地域消防本部では、十月二十八日(日)市役所前駐車場で、ちびっ子を対象とした消防広場を初の試みで開きました。

今年の火災発生件数は管内で三十四件。これから暖房器具を使う季節を迎え、火災発生に注意してもらおうと、子供向けの遊び体験コーナーを設けお父さん、お母さんにPRしようと思ったものです。

当日は小雨がバラつく中、親子連れ五百人が参加。はしご車、レンジャー、ミニ消防車、放水消防体験などやアンパンマンと



趣向を凝らした消防広場は500人の人出

の記念写真を楽しんでいます。会場いっぱいには練り広げられた体験、展示、相談コーナーは全て職員の手作り作品。特にはしご車体験コーナーに人気が集まっています。



わたしたちの

学校自慢

20

心ひとつにがんばる

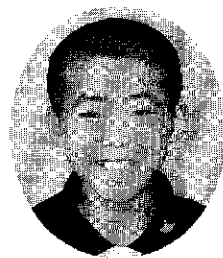
ほくたちの学校は、緑の多い自然の豊かな所にあります。山には季節ごとに山菜や木の実などがとれます。川にはカジカをはじめ、いろいろな生物が住んでいるので、みんなで木の芽つみや、カジカとりに楽しむことができます。

秋には、文化祭があります。文



木の芽つみで木登り

化祭に出すさつまいもやポップコーン用のとうもろこしなどは、それぞれの学級で作っています。そして、文化祭で、自分たちが作っ



山田佑介くん
(6年)

飛渡第二小学校
(廣川芳夫校長・児童数十五人)



こんなにでっかいイモがとれたぞ

た物を、地域の人たちに食べてもらいます。

運動も全員でがんばります。飛二小の高学年は、たった六人なので、全員親善大会に出ます。ほくたちは、人数は少ないけど、力を合わせてがんばったので、水泳では全員入賞。陸上では、混成リレーで三位をとるなど、いい成績が残せました。

それと、みんながスポーツ好きで元気です。昼休みには、二チー

活動最前線

No.56

芸達者がそろった会員の皆さん



12年の伝統を誇る下条の菊花展は逸品ぞろい

芸術の秋を満喫

文化の日市内各地で文化祭

晴天に恵まれた文化の日、市内各地で文化祭が開かれました。各会場には絵画や写真・書道・生け花などの力作が展示。また、趣向を凝らした催しやバザーなどに多くの市民が訪れ、文化の秋を満喫していました。

下条地区公民館では、公民館前駐車場を利用して、郡市で一番の規模を誇る菊花展が開かれました。下条地区菊の会（中町由雄会長）の会員十五名が丹精

込めて育てあげた作品三百五十点が展示され、訪れた皆さんの目を引いていました。同会では菊花展の継続と作品の向上を目指し、毎年弥彦の菊まつりに出かけて研究を重ねています。今年も新品種二種類を購入し、普及花として新しい菊づくりと品種改良に努めています。出展者全員に賞をつけ、今後の励みにしてもらうなど、末長い会の発展に情熱を注いでいます。



チームワークを生み出す慰安旅行

明るい村づくりを目指す

稲穂会（尾身 功会長）

稲穂会は、五年前に中平青年団を発展的に解消して結成しました。名の如く、春、田に植えた苗が秋には黄金色に実る稲穂のように、会員が大きくはばたき成長することを願って命名しました。明るい村づくり、子供たちの健全な成長、そして、会員の親睦を図ることを目的に多彩な行事を行っています。

現在、会員は二十二歳から四十七歳までの精鋭十人。年会費五千円と村からの行事への補助で運営しています。一月は鳥追い。ホンヤラ洞を子供たちといっしょに作り、親子そろって楽しい一夜を過ごします。四月は総会。七月は十七夜まつり。金魚すくい、輪投げ、宝くじ、わたあめなどの縁日をやって、村中総出のにぎやかなまつりとなります。八月十三日から十



児童会みこしだ「ワッショイ、ワッショイ！」

ムに分かれて野球をしたりするし、できない日には、ノックをしたりしています。毎日やってもあきません。それだけスポーツが好きなのです。だから、体育の時間はみんな大好きです。

児童会のみこしをかついで、村を一周する祭りを八月の下旬に行います。声がかかるまで村中をねり歩きます。

冬になると、雪がたくさんふります。ふつうは三メートル位ふります。雪がふると、雪合戦やスキーなどをやります。雪合戦やスキーは雪を楽しみむひけつです。

このように、飛二小は全員が心一つにしてがんばる、これがぼくたちの学校自慢です。

六日まで盆踊り。今年は踊りの合間にピンゴゲームをやって大好評を受けました。また、下旬には裸で会員同志の親睦を図る旅行。今年には和倉温泉に行ってきました。十一月は納神祭。すき焼を作って飲んで歌って一年の慰労をします。その他、会員は消防団員を兼ねており、消防団活動にも力を注いでいます。

会の悩みはよその地域と同様に、後継者がいないことです。現在、高校生までの子供たちは二十八人。次代を担うこの子供たちが、中平を愛し、誇りを持って地域に根ざしてもらうために、先輩の皆さんが築いてくれた伝統を引き継ぎながら、明るい村づくりを会員一同団結して手がけてゆきたいと思っています。

インタビュー

あなたの声聞かせて!

防犯灯の設置の手続きは

Q ①わたしの住んでいる中村から六箇入りの交差点までの間が、夜間もう少し明るくなれば中学生の通学に助かると思います。市で防犯灯を設置してくれるという話を聞きましたが、その内容や手続きをお伺いします。

②市役所に行って印鑑証明をもらうとき「市役所に知り合いがいませんか」と聞かれ疑問を感じました。印鑑証明の交付はどのような手続きをすれば簡単に受けられるのでしょうかお伺いします。

A ①囑託員さんの名前で申請していただきます。

市では、夜間の危険防止と明るいまちづくりを目指して、防犯灯の設置を毎年行っています。設置にかかる費用は、東北電力様さんのご好意による寄附と市の予算でご要望にこたえています。設置を希望する地区は、所定の用紙に設置の理由、電柱



南雲 澄子さん(中村)

の位置等を示した図面を添付し、囑託員の名前で申請していただきます。緊急度の高い所から順次設置していきたいと思えます。なお、器具や設置費用は無料ですが電気料、取替修理費など維持管理費は、地元負担となりますのでご了承ください。

(総務課総務管理係)

②不正防止のため本人を確認

印鑑登録は、原則として本人が届けることになっています。また、不正防止のため、次のいずれかの方法で本人であることの確認をすることになっています。

- 運転免許証、パスポート等写真の貼ってある証明書の提示。
- 市役所職員の面識による確認。
- 印鑑登録をしている人が自署し、登録印を押した保証書の提出。

これらの確認ができない時は、登録申請者に文書で照会し、この回答書を持参してもらうこととなります。

(市民課市民係)

この欄では、皆さんのところにお伺いして市役所の仕事などでわからないことや疑問点について担当課でお答えします。近所話題、市に対する提言、ご意見をお待ちしていますのでご連絡ください。
◆連絡先/総務課文書広報係
(☎57-3111内線213・214)

思いのふるさと No.8



中島利明さん
(妻有町西1・2,37歳)

出身地 そのま 長崎県西彼杵郡 大島町

十日町の皆さんは、長崎県の大島町と言う所を初めて聞かれたと思います。長崎県の佐世保から船で一時間くらいの所に大島という島があります。そこがわたしが生まれ、中学二年まで育った大島町です。島を一周するのに歩いて半日くらいという小さな町です。

雪は年に二・三回しか降りませんが、台風のシーズンになると雨戸を釘で打ち付けていたのを覚えてます。そういえば十日町の家には雨戸がありませんね。

昔は大島鉱業所という会社がある炭坑の島でしたが、今は造船所ができた、ホテルが建ち観光の島になってるようです。

思い出に残っているのは、やはり裏は山、前は海という豊富な自然の中で遊んだことや、素潜りでアワビやサザエ、わかめなど、食べられるものを取ったことです。中学になると、友だちと舟に乗っ

て無人島へ渡った思い出もあります。今でも時々柏崎の方の海に行きサザエを取ったりしますし、両親は特に海を懐かしがります。もう十何年も行っていませんが、やっぱり子どもを連れて帰ってみたいですね。

仕事の関係で十日町に住んでからもう十二年になります。雪が降るのは確かに大変な苦労ですが、四季のメリハリがあり、自然がこれほど身近にあるというのは、もう都会には望めない素晴らしい十日町の財産だと思います。





大きくなあれ 71

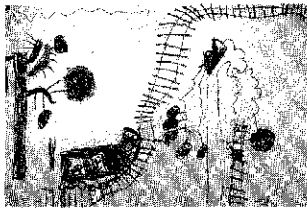
(3歳11ヶ月)

水落 美鈴ちゃん
孝夫・由美子さん長女
(二子)

地区の文化祭で東下総保育所のみんなとテレビでやっている、ちびまる子の「おどるポンパコリン」を踊ったのよ。家で見て来てくれてうれしかったよ。二手に踊れたとほめられたのよ。

じょうずに描けたネ!

四日町保育園 71



保育園でりんご狩りに行ったんだよ。りんごをとったり汽車に乗ったり楽しかったよ。



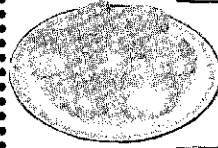
りんご園でお母さんの肩車に乗って、りんごをとって食べたりおみやげにもしたのよ。



滝沢 智章くん (6歳)



安部 佳菜子ちゃん (6歳)



・冷やご飯…ご飯茶わん
3杯分・片栗粉…号カップ
プ・ごま…号カップ・砂糖
・塩…適宜・あんこ…
2カップくらい



村山 はるいさん
(新宮第2 63歳)
☎58-2237

ほたもち

おやつにとでも大好評
かわいいたもちが、学校帰りの孫たちを待っています。ちよつと集まるような時や、冷やご飯のある時、試してみたいかがですわが家では、あんこを冷凍して

おくので短時間に作れてとても便利です。ない時は、きな粉を使ってもおいしいですよ。
へ作り方①冷やご飯をボールに
あけ、茶わん一杯弱の熱湯をそそぎ十〜十五分ほど蓋をしてふやかす。
②①に片栗粉を混ぜ合わせる。小さめに丸めたら沸騰湯の中に入れてゆで、浮き上がったら網じやくしてすくい上げ皿に並べておく。
③香ばしくいったごまをすり、好みの味に砂糖・塩を加える。
④お皿にごまを敷き、ご飯を並べた上に更にごまをかける。あんこも同様に皿に盛る。



湯本 ハルさん
(廿日城・84歳)

昔と今

わたしは二十八の時に桑原からここに嫁に来たんだけど、廿日城というのにはここに出城があったからだと言われています。二十日くらいで引き上げたほどの城という意味が昔のことわかりません。ここはすぐそこが信濃川なので、わたしが嫁に来た頃は川舟の発着所があつて、ここで荷物の上げ下ろしをしたそうです。大きな物はここで行かだを組んで新潟まで運んだものです。この地区には船頭をしていた人が何人もいたようですが、昔は舟の事故もあつて、亡くなった人も何人もいたようです。船頭さんには泳げない人もか

わたしは学校を出ると銀山平にかいこの手伝いに行き、その後岐阜の大垣の紡績工場に就職しました。行く時は米迎寺まで歩いて行きました。六年くらいたった時に、おばが亡くなり葬式に帰るまで一度も家には帰りませんでした。昔は銀山平に行くにしろ、米迎寺まで行くにしろ、歩くのがあたりまえでした。お父さんは昭和十二年に兵隊に行き、十三年には戦死してしまいました。わたしは夏は百姓、冬は小千谷の縮みを織ってききました。今は畑仕事と、老人クラブや遺族会の人と温泉に旅行するのが何よりの楽しみです。



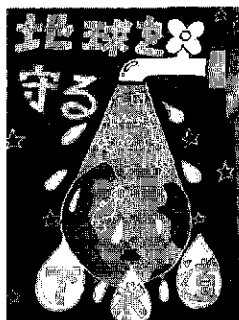
税に関する中学生の 標語入選者

(敬称略)

- ▶ 関東信越国税局長 <優秀賞>
近藤誠 (下条中3年)
「新税制 未来のためのパスポート」
- ▶ 関東信越国税局長 <佳作>
羽鳥明子 (吉田中2年) 春日里美
(十日町中3年)
- ▶ 十日町税務署長 <優秀賞>
西野真美子 (南中3年)
- ▶ 十日町税務署長 <佳作>
岡村久美子 (十日町中3年) 大塚
早苗 (中条中3年)

下水道いろいろコンクール入賞者

(敬称略)



「ポスターの部」
市長賞 高橋 愛さん
(川治小4年)

- ▶ ポスターの部 <小学生：応募56点>
市長賞：高橋愛(川治小4年)金賞：
矢野直樹(川治小5年)銀賞：齋木
幸彦(川治小5年)銅賞：島田恵利
子(西小6年)

- <中学生：応募1点>
市長賞：樋口巧(中条中2年)
- ▶ 作文の部 <小学生：応募6点>
市長賞：小林由季(十日町小4年)
金賞：高橋佳代(十日町小4年)銀
賞：庭野里美(西小5年)銅賞：根
津ひとみ(十日町小6年)
- ▶ 標語の部 <小学生：応募485点>
市長賞：蕪木三枝子(東小6年)金
賞：宮沢恵(十日町小4年)銀賞：
玉田有香(東小4年)本田悠希(十
日町小6年)銅賞：山田圭子(川治
小6年)高橋広樹(川治小6年)

お待ちしております!

第4回

身体障害者作品展

身体障害者福祉センターでは、身
障者が心をこめて作った作品の展覧
会を開きます。ご家族そろってお出
かけください。

- と き 11月16日(金)午前9時～午
後5時、11月17日(土)午前9時～午
後3時
- ところ 身体障害者福祉センター
(塚原町)
- 作 品 書道、版画、焼物、編物、
手芸、生け花(力作がいっぱい展
示されます)

ご協力ください!

土地の立入り

市では、ほ場整備事業に伴う調査、
測量を行いますので、関係区域の皆
さんのご協力をお願いします。

- 区 域 十日町下島地区および四
日町下島地区
- 期 間 11月1日(木)～平成3年3
月31日(日)
- 立入り者 農林課職員および測量
業者
- 問い合わせ 農林課農地開発係
(☎内線336・338) へ。

ブリングアップリゾートフォーラム

リゾート座談会

- と き 11月20日(火)午後6時30分
～9時30分
- ところ クロス10大ホール
- 座談会出席者 梅田健次郎(株当
間高原リゾート社長)、長屋由紀
子(ホテル・ガルニ山中湖経営者)、
福島至(専業養蚕家)、大田朋子
(フリーライター)、尾身孝昭(社
十日町青年会議所理事長)
- 参加費 無 料
- 主 催 (社)十日町青年会議所

市民体育館・総合体育館 夜間利用

■ 後期：11月～4月

		日	月	火	水	木	金	土	
市民 体育 館	PM5:30	専	専	専	専	専	専	軟式テニス (ジュニア)	
	7:30	ヘル シクル	バレー ボール (毎週)	卓 球 (第二五)	バドミ ントン	バドミ ントン	卓 球	バレー ボール	軟式テニス
	9:30			バドミ ントン	バレー ボール	バドミ ントン	卓 球	バドミ ントン	軟式テニス
総 合 体 育 館	PM5:30		バドミ ントン		バドミ ントン	バドミ ントン	バドミ ントン	バドミ ントン	硬式テニス
	7:30	ア リー ナ (2階)	バドミ ントン	バドミ ントン	バドミ ントン	バドミ ントン	バドミ ントン	バドミ ントン	硬式テニス
	9:30		バドミ ントン	バドミ ントン	バドミ ントン	バドミ ントン	バドミ ントン	バドミ ントン	硬式テニス
	PM5:30		専	専	専	専	専	専	専
体 育 館	7:30	屋 内 ク ラ ウ ン ド (1階)	野 球	野 球	サ ッ カ ー	サ ッ カ ー	サ ッ カ ー	サ ッ カ ー	サ ッ カ ー
	9:30		野 球	野 球	サ ッ カ ー	サ ッ カ ー	サ ッ カ ー	サ ッ カ ー	サ ッ カ ー

④…専用使用(団体による貸し切りの使用、専用使用料金による使用)の区分です。所定の専用使用申請書により、予約手続きをすませてください。
※専用の子約が入っていない場合には、個人券、年間券の人も使用できます。
⑤…その曜日の種目が練習できます。



'90 市民 スポーツテスト



10月14日(日)に陸上競技場で「'90市
民スポーツテスト」が行われました。
汗ばむほどの晴天に恵まれ、参加
者全員が自分の体力の限界に挑戦し
ました。

11月の体育施設無料開
放日は24日(土)です。

心の健康相談

ノイローゼ気味で眠れない。酒の量が増え、まわりに迷惑をかけるなどの悩みをお持ちの人は、お気軽においでください。希望の人は事前に申し込みください。

- とき 11月27日(火)午後1時30分～3時
- ところ 十日町保健所
- 担当医 柳沼医師(五日町病院)
- 申し込み 十日町保健所(☎57-2400)または保健衛生課保健衛生係(☎内線138)へ予約ください。

断酒のつどい

一人ではやめられない酒を、仲間が励まし合って断酒道に励んでいる会です。お気軽においでください。希望の人は事前に申し込みください。

- とき 11月30日(金)午後1時30分～3時
- ところ 十日町保健所
- 申し込み 十日町保健所または保健衛生課保健衛生係へ予約ください。

一日金融公庫を開設します

とき：11月22日(休)午前10時30分～午後2時

ところ：十日町商工会議所

十日町商工会議所と国民金融公庫長岡支店では、合同で「一日公庫」を開きます。

年末商品の仕入れや買掛・手形決算・ボーナスなどの運転資金、店舗改装、機械購入などの設備資金等が必要な人は、どうぞお気軽にご相談ください。申し込みから借り入れまでの手続きは簡単です。

また、今月から受付が始まった平成3年春に進学される人を対象とした「国の進学ローン」の相談も承ります。

- 問い合わせ 十日町商工会議所(☎57-5111)または国民金融公庫長岡支店(☎0258-36-4360)へ。

<融資のご案内>

* 年末事業資金 *

長期低利の公庫資金を活用してください。

- 融資額 3,500万円以内(特定設備資金5,200万円以内)
- 融資期間 運転資金…5年以内。
設備資金…10年以内。
(特定設備資金…20年以内)
- その他 上記の融資期間を超える取り扱いを希望する場合は、ご相談ください。

* 国の進学ローン *

来春、高校・専門学校・大学等に進学を予定している人の保護者の皆さん、お気軽にご利用ください。

- 融資額 一進学者あたり100万円以内。
- 融資期間 5年以内(大学等修業年限が4年以上の人は6年以内)
- 保証人 (勤)進学資金融資保証基金または保証人一人以上。
- 返済方法 毎月元利均等返済。

くみ取りの申し込みはお早めに

毎年、降雪の前になるとトイレのくみ取りが、大変に混みます。この時期は、計画収集をしますので早めに申し込んでください。

また、下水道工事等でトイレを改造するときは、工事前にくみ取りが必要ですので工事日時を決める際は、余裕を持って業者に相談してください。

<<くみ取り業者>

- ◎(株)すがや清掃 ☎52-2018
- ◎津南清掃社 ☎52-3707
- ◎下条清掃 ☎55-2046
- ◎(有)川西クリーン ☎68-2428

**11月12日(月)のゴミ収集は、
計画表のとおり収集します。**
(衛生施設組合 ☎52-3924)

11月 交通安全キャンペーン

◆飲酒運転は絶対ダメ!

これから忘年会のシーズンとなり飲酒をする機会が多くなります。飲んだら乗るな、乗るなら飲むな…を守りましょう。



10月中の交通事故発生状況 ()は累計

市町村	発生件数	負傷者数	死者数	
十日町市	平成2年	29(167)	36(211)	0(4)
	平成元年	34(182)	37(198)	1(7)
川西町	平成2年	10(77)	10(84)	1(3)
	平成元年	15(87)	15(92)	1(5)
津南町	平成2年	39(244)	46(295)	1(7)
	平成元年	49(289)	52(301)	2(12)

道路横断中に衝突

10月21日(日)午後4時15分ごろ、下条4丁目地内の国道117号線で34歳の男性が運転する普通乗用車と道路横断中の36歳の男性が衝突し、頭部に負傷しました。夕暮れ時は、事故が発生しやすくなります。お互いに安全確認をいたしましょう。

第12回 十日町 新雪ジョギングマラソン大会

ふるさと新雪、白いかげやきの世界を駆けろすこやかランナーの集い

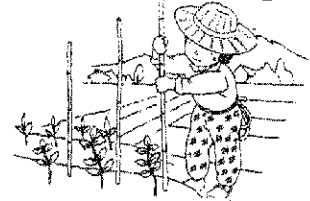
スタート：3年1月2日(水)
午前11時

- 受付開始 午前8時30分～
- 開会式 午前10時
- 集合場所 十日町中学校体育館
- コース
15km：十日町中学校——国道252号市之沢橋折り返し
10km：十日町中学校——国道252号北原T字路折り返し
5km：十日町中学校——中条上町T字路折り返し
3km：十日町中学校——五軒新田折り返し
- 参加費 一般：2,000円 高校生以下：1,000円(申込時に納入)
- 締め切り 12月10日(月)。郵送(現金書留)は当日消印有効。
- 申し込み 総合体育館(新雪マラソン大会事務局 ☎52-4377)へ。



ふるさとの歴史散歩

市史編さん室 ④④



モンペ考

道具の中にあつた東蒲原系のサンバクをはいておられた。そのころの婦人の作業着は、ヤマ着物に腰巻であつた。春日麴屋の嫁さんのサンバクは、ブトに刺されず仕事もしやすいということ、作り方を教わつて近隣に普及したものである。

大正十一年、十日町実科女学校が開校された。村上から来られた永井先生の奥さんは、村上系のモンペをはいておられた。

同年九月、十日町へ移り住んだ郡役所の新宮技手の奥さんは村上の生まれで、洗濯などの時モンペをはいていたが、近所へは波及しなかつた。

この年の晩秋、小学校一年生であつた筆者がモンペをはいて登校した。ジロジロと見られ、便所にまでついて来られた恥ずかしい一日を思い出している。



サンバク モンペ



盲人文化祭(川柳の部)で
県知事賞受賞

山口ミツさん
(本町6-2-66歳)



十月七日グリーンピア津南で開かれた第四十一回盲人文化祭で山口さんは、愛をテーマにした川柳の部で県知事賞を受賞、短歌の部で第二位という輝かしい成績を取めました。知事賞受賞作は、信号待ちの気持ちをもロマンチックな歌にまとめたもので、高い評価を得ました。

戦時中東京の軍需工場へ働きに行き、過労と栄養不足で目が悪くしました。昭和二十五年から六年間新潟盲学校ではり、灸、

受賞作 愛告げて 今シクナルの 青を待つ

「受賞や本に綴り、生きてきた証ができました。これからは父の思い出を歌にしていきたい」と情熱を傾ける山口さんです。

とのかまちの自然

(理科センター)

ナラタケ ④④



標準和名のほか、アマンドレなど数多くの地方名があるキシメジ科のキノコです。

古くから多くの人々に食べられてきた有名なキノコの一つで、全く癖がなくどんな料理にも使える万能型のキノコです。

主に広葉樹の切り株や倒木、埋もれ木などに群がって発生し、見つけるには「林道の路肩を探せ」と言われています。

先日、今年になって初めてバイクツリングに行ってきました。今年には仕事が変わったりでなかなか行けなかつたのですが、赤や黄色のちようど盛りりの紅葉の中をバイクで走れて満足、満足。おまけに露天風呂とたっぷり量のいわな料理にと、秋を満喫してきました。露天風呂は混浴だったので、女性は入口までしか来なかつたのがちよつと残念……。しっかりと英気を養い、さて市報の編集にと思つていたら、突然の選挙で選挙事務室に行くことになりました。係長は国勢調査の方が忙しいので、当分の間、電が一人で市報を作ることになりそうです。取材のお願いの電話が行きましたら、暖かいご協力を。



十日町市民の願い
雪の国のきもの町で
今日よりすばらしい
明日を夢みて
今日に限りない
感謝をささげ
今日を人々のために
働けることを
念じてやまない